

楽しさ自給率の高いまちへ

# だい 広報 せん

DAISEN

2017  
No.171

11

## 主な内容

不適切事務について（報告）	2～3
大山町地方創生事業	4～5
伯耆国「大山開山1300年祭」⑤	6～7
平成28年度決算	8～11
きょういく通信	12～18
人権のつぼ	19
うるおい通信	20
まちの話題	21～22
お知らせ	23～29



大山で食べれば気分も上々！

とっとりバーガーフェスタ2017が博労座特設会場で行われ、各地のご当地バーガーを楽しもうと、大勢の来場者でぎわいました。（10月8-9日 大山・博労座）



## 不適切事務についてのご報告

昨年11月に発覚し、新聞で報道されましたNPO法人との契約など、元職員による不適切事務処理について経過報告をいたします。

### NPO法人と委託契約をした町のPR事業について

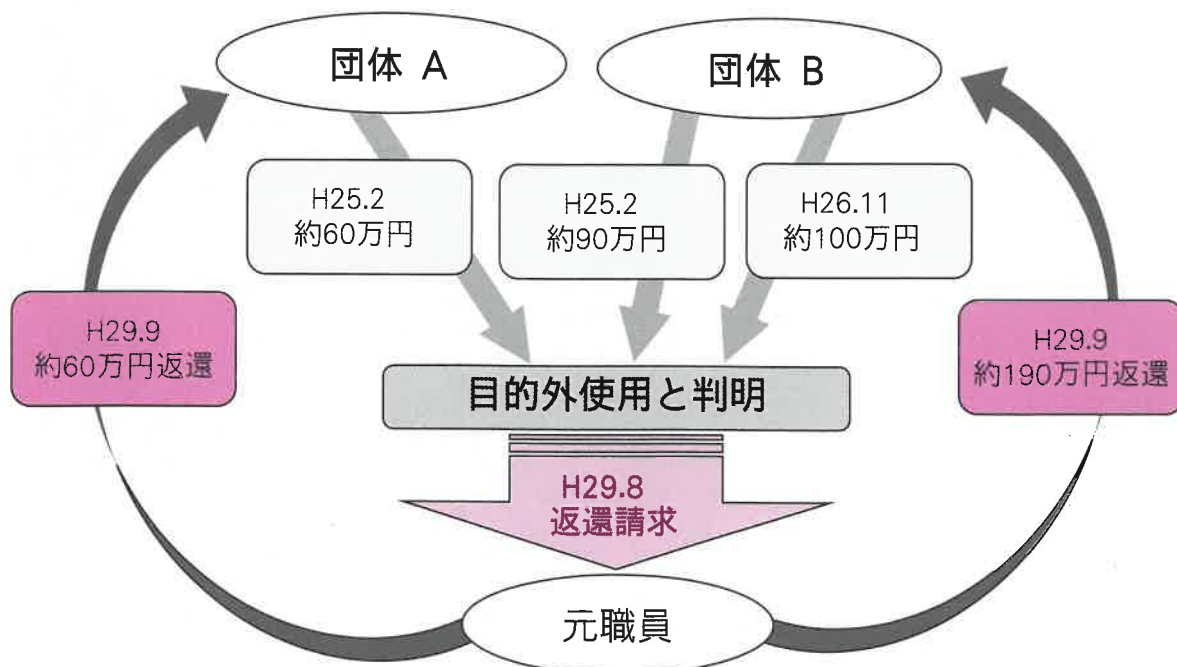
■町内の住民団体の方から、平成21年度から27年度にかけてNPO法人に委託した事業のうち、10の事業についての契約額と領収書の差額2,825万5千円の返還請求を行うよう、住民訴訟を受けているところです。初回は原告欠席につき、次回の口頭弁論が10月下旬に予定され、審理が開始されることになっています。

■町は監査委員の監査結果と住民監査請求についての勧告に従って、平成27年度に支出した「大山賛歌CD制作料」約111万円をNPO法人に返還請求を行い、5月11日に返還されました。

■その後の調査で、平成23年と24年度に委託した2つの事業についても二重計上と思われることから、NPO法人に対して合計で約678万円の返還請求を行っています。

### 町の関連団体からの不適切出金について

新聞等でも報道されましたが、元職員が担当課長として管理していた、2つの関連団体の通帳から平成25年から26年にかけて約250万円を出金させ、目的外使用をしていたことが新たに判明しました。町は、元職員に対して8月末に返還を求め、9月上旬に全額が返還されました。



## 大山町不適切事務改善委員会の 再発防止に向けた取り組み報告

NPO法人との契約に関する不適切事務の検証並びに改善に向けて、副町長を委員長とする委員会を設置し、6月から改善策等の検討を行い再発防止への取り組みを進めてきました。

### 1. 不適切事案の要因について

今回の不適切事案の要因は一人二役で、かつ、課長という立場もあり、職員は、上司である課長に意見が言えない、指示に逆らえない職場の雰囲気を感じていたなど複数の要因から起こったものと考えられます。また、本事案は、当該職員の資質の問題であり、コンプライアンス意識の欠如によるものでありますが、それを見過ごした大山町役場の職場の雰囲気、風土にもその一因があったと言わざるを得ません。

### 2. 改善へ向けた検討内容

不適切事案の要因を改善するために委員会で話し合った中では、

- ・疑問に思うことがあれば直接か、あるいは誰かに相談するような雰囲気が必要。
- ・職員の気持ちや職場の雰囲気・風土を変えることが必要。
- ・問題を個人の責任にせず、組織の問題として解決することが必要。
- ・不適切事案を起こさない、抱え込まない意識付けの取り組みがよいのでは。
- ・過去の不祥事への対応・ルールの再確認と徹底と、継続的な取り組みが大切。

という意見があり、コンプライアンスへの意識付けの取り組みを行うこととしました。

### 3. 改善に向けた取り組み

#### ①職員コンプライアンス研修の実施

コンプライアンス研修を㈱鳥取銀行様の取り組みを事例として学ぶなどし、再認識を図りました。

#### ②再発防止策の継続した取り組み確認

過去の不祥事案件において再発防止として講じた策について、再度確認し継続して取り組んでいくことを確認しました。

#### ③コンプライアンスチェックノートの活用

コンプライアンスチェックノートを活用し、日々の業務の中で意識付けを図ることとしました。

#### ④「5つの心の道しるべ」の作成

「道しるべ」は執務室内の目につきやすいところへ掲示するなど、意識付けを図ります。

昨年度発覚した一連の不適切事務により、町民の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。内部調査は概ね完了し、関連して新たに判明した案件は、弁護士及び警察に相談して対応しているところです。

今後も住民訴訟の状況等は、公表できる段階になれば随時情報をお伝えします。再発防止に向けた取り組みを進めるとともに、行政の信頼回復に努めてまいります。

大山町長 竹口大紀



# 「大山町じびくと・ひと・くらし創生総合戦略」の外部検証委員会 結果

大山町

は、政府の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、平成27年10月に「大山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下、



▲Dスクールの様子

総合戦略)を策定し、その計画に沿った地方創生事業を、地方創生交付金を活用しながら実施しています。

総合戦略外部検証委員会では、年度ごとに事業効果を数値目標に限らない広範囲の視点から検証を行うこととしており、今年度は、8月8日に実施しました。

平成28年度に実施した地方創生事業について、下記のとおり委員の方からご意見をいただいたので報告します。

この検証結果を踏まえ、29年度も継続される事業について、検証結果を参考にしながら展開していきます。また、必要に応じて外部検証委員会を開催し、本町の地方創生事業を総合戦略の目標に即した実りあるものにした

事業名	目的	成果(実績)	検証委員の主な意見
大山町の新たな価値創造事業	大山町の資源を活用し、実践体制の構築や人材の確保・育成を行い、若者に魅力的な雇用の創出を図る。	5つの事業(芸術1・交流2・スポーツ1・資源活用1)を実施。この事業を通して移住者や若者への魅力的な雇用の創出を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>起業に結びつける相談事業も行ったら効果が上がる。</li> <li>雇用創出へと繋がる事業であるか客観的にわかりにくい。</li> <li>実施事業を発表する場を設けてはどうか。</li> </ul>
地域の「稼ぐ力」創生事業	若者・女性・働き盛り世代等にとって魅力のある職場を生み出すため、大山町地域活性化スクール(Dスクール)にて、起業へのチャレンジを促す。	研修会を15回実施。受講者への仕事の依頼はあったが、ビジネスまでには至っていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分な広報ができていたのか、自分が知っていれば紹介した。</li> <li>若者や女性が夢を持って企業へチャレンジできる体制整備が必要ではないか。</li> </ul>
大山グルメ食道飛躍編事業	大山の「食」を町の魅力として確立するため、「大山グルメ食道」のより一層の事業促進を図る。	町内食歩きスタンプラリーと食の冊子を制作。魅力ある商品づくり、情報発信事業に取り組んだ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会との連携の中で、「女性の活躍の場創出事業」「新たな価値創造事業」などと事業連携をするともつと効果が上がる。</li> <li>好感のもてる冊子である。</li> <li>若い女性のみでなく、幅広い層へ延ばしていけばどうか。</li> <li>グルメというには難しい商品もある。</li> </ul>
大山グルメ食道飛躍編商品力向上事業	大山の「食」を町の魅力として確立するため、商品パッケージ・ホームページ・販売ツールなどの改善を図る。	5事業者を支援。商品価値の向上及び収益向上を図り、大山町の経済活性化を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>起業された方に、理由や方法など発表してもらう機会をつくってはどうか。</li> <li>協議会への参加の広報はできているか。</li> <li>起業へ向けて、資金調達などきめ細かな支援体制が必要。</li> </ul>
女性の活躍の場創出事業	大山町の地域資源を活用した女性の働き場づくりを調査研究し、「女性が働く社会」「小さな経済」の実現を図る。	協議会を5回、社会実験1回、視察研修を1回実施。女性による起業が2件あった。	

いと考えています。

大山町しごと・ひと・くらし創生総合戦略外部検証委員（敬称略）

団体名	氏名	備考
大山町企業連絡会会長	片木 威	産業
大山町商工会長	岸本 耕二	産業・広域推薦
西部総合事務所コンシェルジュ	小西 耕一	官
鳥取大学 地域学部 教授	多田憲一郎	教育
鳥取銀行名和支店長	木村 圭介	金融
山陰合同銀行名和支店長	今出 正	金融
大山町職員労働組合	生田 貴史	労働
新日本海新聞社 編集局長	沢田圭太郎	報道
アマゾンラテルナ鳥取大山 オフィスゼネラルマネジャー	貝本 正紀	報道
女性団体連絡会副会長	荒金恵美子	住民
大山女性の会会長	桑原可菜子	住民

◆問い合わせ先

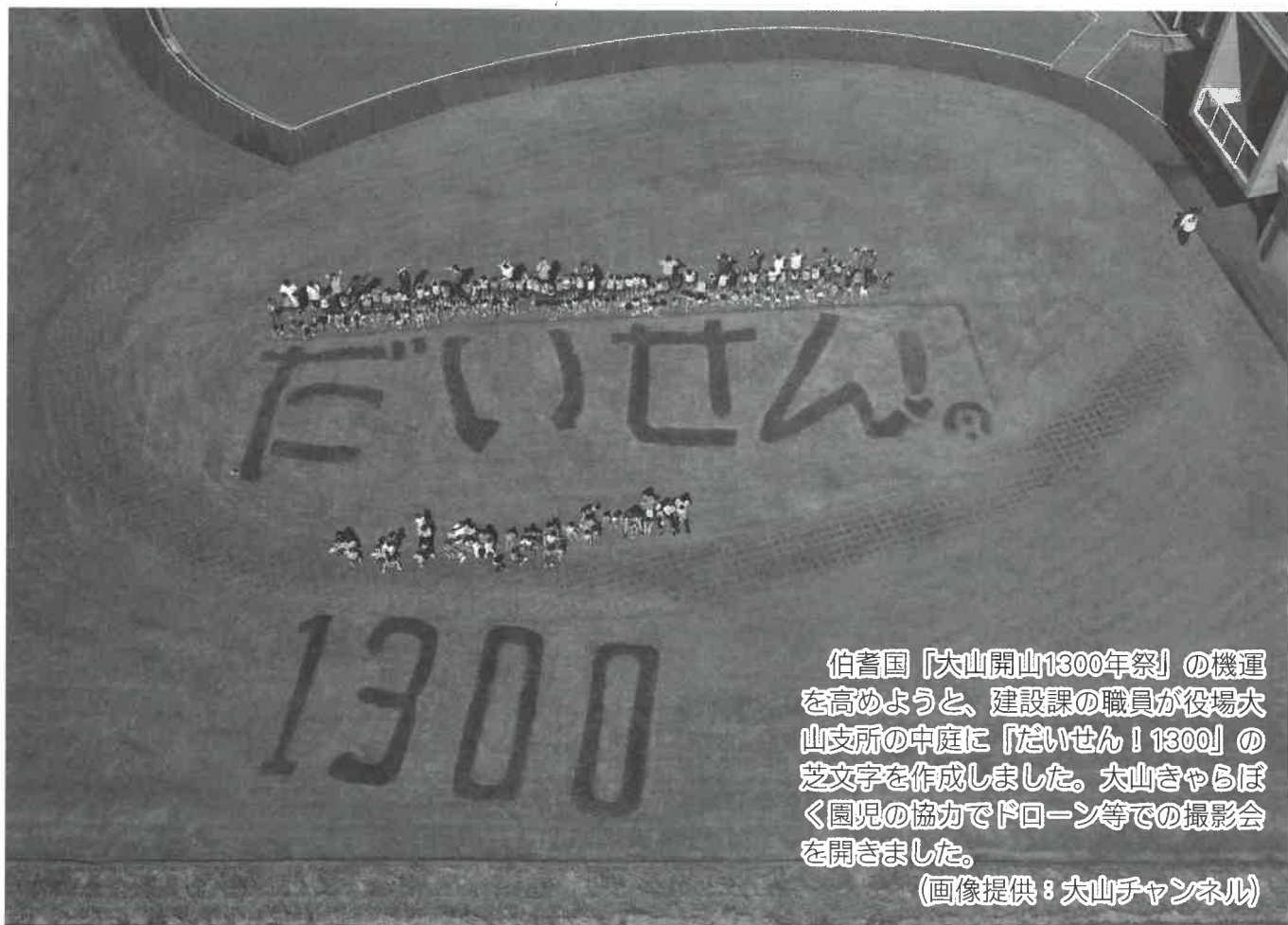
企画情報課

☎ 0859-545202

事業名	目的	成果（実績）	検証委員の主な意見
空き家発掘推進事業	大山町の財産（空き家）を新たな価値とし、利活用を推進する。	地域自主組織（逢坂、御来屋、下中山）の協力のもと、空き家発掘を行った。	空き家の持ち主は貸す相手がわからないので不安に思っている。貸す側の不安解消をもっと広報すればよい。（移住定住サテライトセンターの役割など。） 持ち主への安心感担保のため、行政が購入（賃貸）という取り組みができないか。
鳥取大学連携事業	①認知症に対し、民間事業者や大学と連携することで、早期発見・治療につなげる。 ②鳥取大学との連携により、町の行政事業成果等の検証を行う。	①訪問件数20件。対象者の状況に適した受診や介護申請につなげることができた。 ②学生5名が町内に滞在し、地方創生事業（新たな価値創造事業）の評価を行った。	認知症の方への訪問は、出かけることができない人にとって有効である。 将来的な効果として、大学生の県内や町内就職に期待する。
ふるさとフォーラムなかやま魅力向上事業	地域住民と協働して大山町東側の滞在拠点としての魅力を向上させていく。	町営日帰り温泉施設、グラウンドゴルフ場という拠点を活用し、町内周遊と滞在時間向上に寄与した。	魅力をどんどん発信してほしい。 実態を知ることができたのではないが、調査結果ではあまり良い結果が出ていないが、もしだめなら次のステップを考えないといけない。 大山開山1300年を契機に、観光客を呼び込む戦略が必要である。
採算性調査事業	大山参道における新商業複合施設によるにぎわい創出の可能性について、調査分析を行う。	調査分析が行われた。 （株）山陰経済経営研究所	

事業全体に対しての主な意見

- ◆次年度は事業を行った部署にオブザーバーとして参加してほしい。
- ◆全体的に大山町の補助事業がわかりにくい。一覧で見ることができないか。
- ◆経済効果を出して検証に結びつけることはできないか。
- ◆担当課の分析が甘い気がする。5段階評価をすればわかりやすい。何が足らなかったか、努力するところはどこなのか、きびしく評価してほしい。



伯耆国「大山開山1300年祭」の機運を高めようと、建設課の職員が役場大山支所の中庭に「だいせん! 1300」の芝文字を作成しました。大山きゃらばく園児の協力でドローン等での撮影会を開きました。

(画像提供：大山チャンネル)

いよいよ迫る！

## 伯耆国「大山開山1300年祭」⑤

伯耆国「大山開山1300年祭」

実行委員会では、大山からもたらされる様々な「恵み」を4つのプロジェクトに分け、それぞれ異なった魅力を体験できる事業を進めていきます。

今回は「水と食プロジェクト」を紹介します。

水と食プロジェクトは、大山の豊かな自然に育まれた豊かな水と新鮮な食材を生かした農産物等を広く紹介。「大山開山1300年記念料理」を開発し、地域でのおもてなし料理として活用するほか、もともとある大山ブランドの農産物や加工品等をPRし、大山山麓の水と食の魅力を発信していきます。

平成30年は、「農と食のフェスタ」とタイアップして、農産物や加工品等圏域の大山ブランド良品を一堂に集めてのPRイベントが予定されています。

各イベントは詳細が決まり次第、実行委員会ホームページでお知らせしますので、ぜひ、美味しい大山にもご注目ください。

平成30年開催のイベントを

ちよつとだけお知らせ！

### 「大山ワンダーフォーラム」

平成30年のグラッドフィナーレを飾るイベントとして、「大山ワンダーフォーラム」を行います。大山の不思議と素敵をキーワードに、1300年祭中核期間の各プロジェクト事業を締めくくるイベントです。大山ワンダーフォーラムは「農と食のフェスタ」とのタイアップ企画で、大山ブランドフェスティバルも併催予定です。これは1300年祭の中でも最大のイベントとなります。

開催内容等については、期日が近づいてから1300年祭実行委員会ホームページでお知らせしますので、お楽しみに。

#### ■時期

平成30年10月20日～10月21日

#### ■場所

米子コンベンションセンターほか

11月中に開催されるプレイイベントのご紹介

## 「星取県」 大山フェスティバル 宙の星inむきばんだ史跡公園

星空ウォッチングイベントを開催します。星空ナビゲーターによる星空解説のほか、プラネタリウム、星空観察など盛りだくさん。

◆日時 11月3日 16時～20時

◆場所 むきばんだ史跡公園

◆参加料 無料

※移動式プラネタリウムは各回定員20人です。当日、先着順で申込みを受け付けます。

※星空ウォッチングは天候により中止になる場合があります。

ノーマン・ザ・スノーマンは、トップモーションアニメーションという技法で作られた、特別なプラネタリウム作品です。大変人気が高く、山陰では今回見逃すとしばらく見ることはできません。この機会にぜひ、ご覧ください。

◆問い合わせ先

伯耆国「大山開山1300年祭」

実行委員会事務局

☎0859・31・9363

(鳥取県西部総合事務所地域振興局 西部観光商工課大山振興室内)



時間	全天周番組上映 (移動式プラネタリウム)	星空ウォッチング
16:00	星空ナビゲーターの 宇宙LIVE	—
16:30	ノーマン・ザ・スノーマン ～流れ星のふる夜に～	
17:00	星空ナビゲーターの 宇宙LIVE	月の観望会
17:30	ノーマン・ザ・スノーマン ～流れ星のふる夜に～	
18:00	星空ナビゲーターの 宇宙LIVE	星空ウォッチング
18:30	ノーマン・ザ・スノーマン ～流れ星のふる夜に～	
19:00	(終了)	
20:00	—	

### のぼり設置協力をお願い

実行委員会で作成している伯耆国「大山開山1300年祭」のPR用ののぼり。あちこちで目にするようになってきました。大山町内にも機運醸成のため、さらに設置していきたいと思えます。皆さんのお店や建物などに、のぼり設置のご協力をお願いします。

ご協力いただける方は、役場観光商工課へお知らせください。のぼりをお渡しします。

◆問い合わせ先

観光商工課

☎0859・53・3110



### 大山寺参拝者用の杖の寄贈

米子東ロータリークラブから、「大山寺の清掃活動」及び「参拝者用の杖」が、大山町と(二社)大山観光局に寄贈されました。

これは、開山1300年祭を盛りあげようと企画されたもので、贈呈式は10月15日の大山一斉清掃(秋)で行われました。多くの方が来訪する観光地としても大山地域としても、参拝者の利便向上に資するこの申し出に感謝するところです。



▲米子東ロータリークラブ会長 永見吉平さん(左)

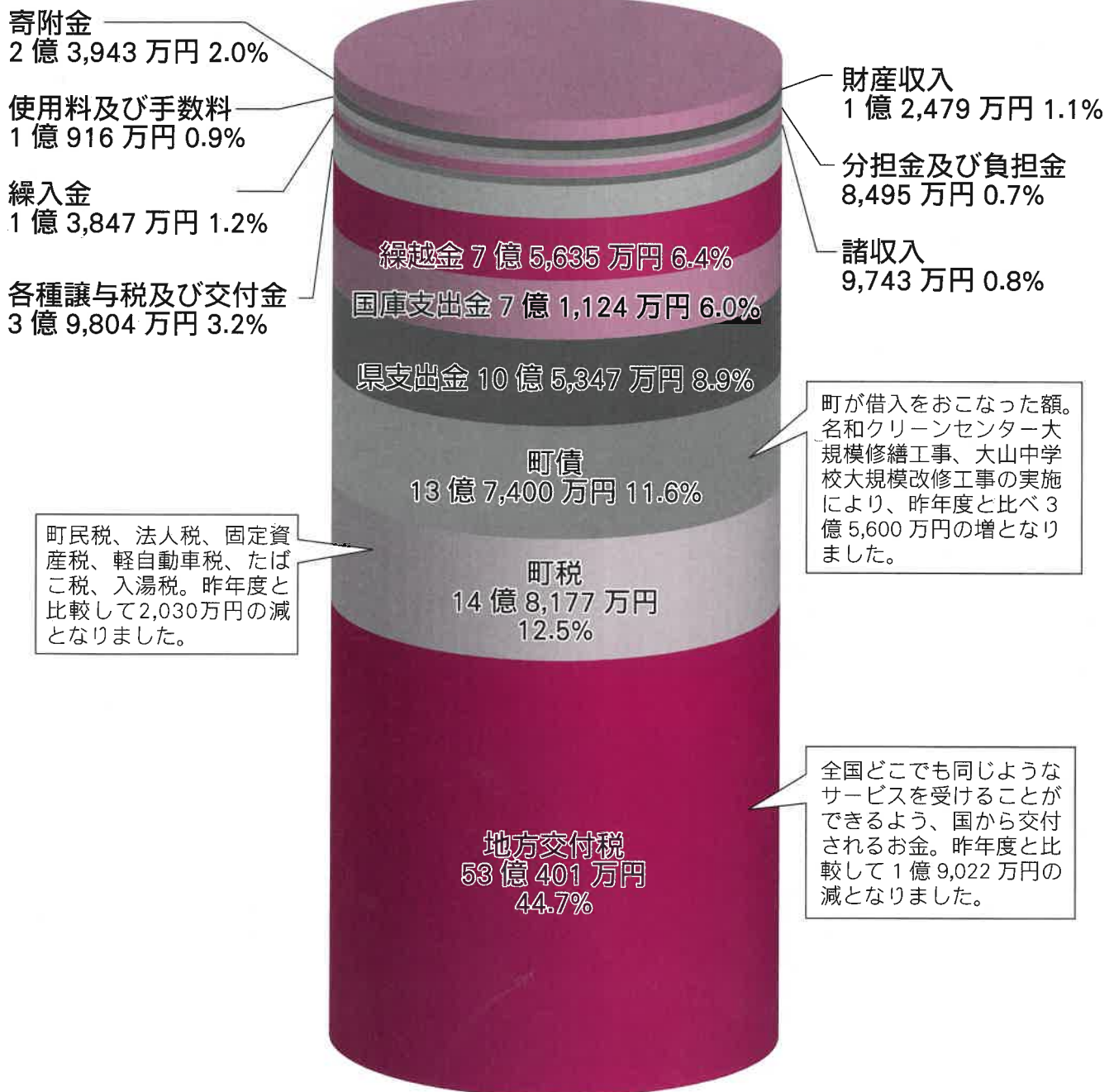
平成28年度

# 大山町決算の状況



一般会計 歳入 **118億7,311万円**

(前年度比 4億6,832万円の増)





平成28年度一般会計及び15の特別会計の決算と水道事業決算が大山町議会9月定例会で、4つの財産区特別会計が大山町財産区議会それぞれ認定されました。

一般会計の歳入決算額は118億7,311万円で、前年度比4億6,832万円(4.1%)の増となりました。寄附金、繰入金及び町債などが増加したことによるものです。

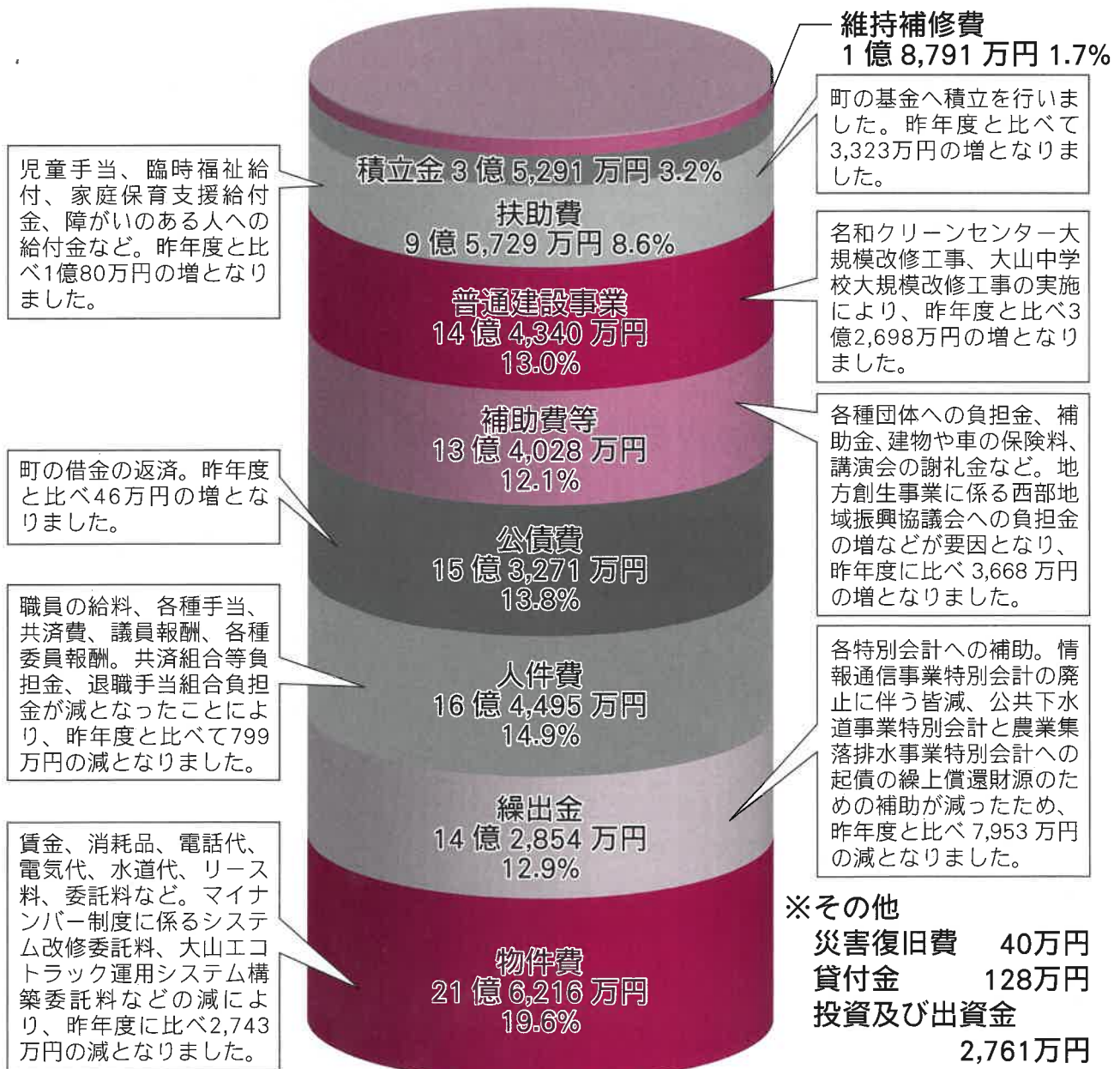
歳出の決算額は、110億7,945万円で、前年度比4億3,102万円(4.0%)の増となりました。主な要因は、名和クリーンセンター大規模修繕事業、大山中学校大規模改修事業、ふるさと納税寄附者増によるふるさと応援基金事業の増加などです。

町の歳入は地方交付税に大きく頼っており、地方交付税と国や県からの支出金、各種譲与税・交付金、町債をあわせた依存財源比率は74.4%と非常に大きなものとなっています。町税、ふるさと納税などの寄附金、諸収入、使用料及び手数料などといった自主財源比率を上げていくことが町の課題となっています。

一般会計  
歳出

# 110億7,945万円

(前年度比 4億3,102万円の増)



# 一般会計の主な実施事業

<b>議会費</b>	1億637万円 (前年度比 904万円減)
●議会運営事業	1億637万円
<b>総務費</b>	19億6,396万円 (前年度比 5,879万円増)
●ふるさと応援基金事業	3億5,105万円
●防災情報通信設備整備事業	2億3,112万円
●電子計算費	1億2,019万円
<b>民生費</b>	26億5,374万円 (前年度比 1億664万円増)
●保育所運営費	5億8,798万円
●障害者福祉費	4億8,624万円
●介護保険特別会計繰出金	3億695万円
●児童手当	2億2,513万円
<b>衛生費</b>	8億6,790万円 (前年度比 1億3,043万円増)
●名和クリーンセンター大規模修繕事業	1億9,580万円
●廃棄物収集委託料	1億4,032万円
●西部広域行政管理組合負担金	1億2,926万円
●予防接種事業	4,686万円
●各種がん検診委託料	1,540万円
<b>農林水産業費</b>	14億4,811万円 (前年度比 8,462万円減)
●中山間地域等直接支払推進事業交付金	1億6,832万円
●多面的機能支払交付金	1億4,268万円
●地籍調査事業	1億3,232万円
●松くい虫等防除事業	9,201万円
●県営土地改良事業	7,951万円
●しっかり守る農林基盤交付金事業	3,352万円
●がんばる農家プラン事業	2,428万円

<b>商工費</b>	2億4,853万円 (前年度比 5,176万円減)
●西部地域振興協議会負担金(地方創生推進事業)	3,427万円
●大江山麓観光推進協議会負担金(地方創生推進事業)	1,483万円
●地域おこし協力隊活用事業	1,150万円
●にぎわい復活事業	870万円
●観光広報事業	616万円
●自己居住用建物等改善助成委託料	489万円
<b>土木費</b>	9億3,635万円 (前年度比 9,803万円増)
●道路新設改良費	3億1,336万円
●道路除雪費	1億399万円
●道路維持費	5,524万円
●橋梁長寿命化修繕事業	4,614万円
●小規模急傾斜地崩壊対策事業	3,799万円
<b>消防費</b>	3億7,390万円 (前年度比 1,057万円増)
●西部広域行政管理組合負担金	3億913万円
●消防ポンプ自動車購入	2,106万円
●消防施設整備費補助金	340万円
●自主防災組織育成事業	317万円
<b>教育費</b>	9億1,946万円 (前年度比 1億7,401万円増)
●小学校費	1億1,363万円
●中学校費	3億304万円
●社会教育費	2億4,588万円
●保健体育費	1億4,113万円
<b>災害復旧費</b>	40万円 (前年度比 249万円減)
●農林水産施設災害復旧費	40万円

## 特別会計と企業会計の決算額

### 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	会計名	歳入決算額	歳出決算額
土地取得特別会計	32万円	32万円	風力発電事業特別会計	4,297万円	4,151万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,642万円	1,642万円	温泉事業特別会計	1,994万円	1,994万円
開拓専用水道事業特別会計	1,098万円	798万円	宅地造成事業特別会計	8,417万円	7,289万円
夕陽の丘神田特別会計	1,144万円	1,144万円	索道事業会計	9,984万円	9,984万円
簡易水道事業特別会計	1,117万円	1,117万円	中山財産区特別会計	310万円	47万円
国民健康保険特別会計	26億4,179万円	25億7,413万円	上中山財産区特別会計	772万円	94万円
国民健康保険診療所特別会計	3億4,258万円	3億4,258万円	下中山財産区特別会計	314万円	53万円
後期高齢者医療特別会計	1億9,758万円	1億9,728万円	逢坂財産区特別会計	332万円	45万円
介護保険特別会計	22億9,116万円	21億8,885万円			
農業集落排水事業特別会計	4億4,296万円	4億4,283万円			
公共下水道事業特別会計	3億9,761万円	3億9,753万円			

### 企業会計 (水道事業)

※消費税抜きの金額

3条	収益的収入	2億9,219万円
3条	収益的支出	2億7,672万円
4条	資本的収入	8,389万円
4条	資本的支出	1億6,988万円

町民一人あたりに  
使われたお金（一般会計）

66万4,276円

（平成29年3月末人口 16,679人で計算）

基金残高（一般会計）

56億5,340万円

地方債借入金残高  
（一般会計）

109億6,915万円

決算の概要のくわしいことについては町の  
ホームページで見ることができます。

<http://www.daisen.jp/p/1/10/1/48/3/1/6/>

◆問い合わせ先

総務課 ☎0859-54-5201

## 主な財政指標等について

指標名	平成28年度算定結果
実質赤字比率	—
連結実質赤字比率	—
実質公債費比率	8.7 (前年比 ▲0.3)
将来負担比率	—
資金不足比率	全会計なし

### ●実質赤字比率

普通会計の赤字を表す比率

※普通会計…一般会計、土地取得特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、開拓専用水道事業特別会計

### ●連結実質赤字比率

普通会計と病院や下水道事業などの公営事業会計の全会計の赤字・資金不足を表す比率

### ●実質公債費比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合などの会計の借入金返済の額を表す比率

### ●将来負担比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合、地方公社などの会計が今後負担する負債の額を表す比率。

### ●資金不足比率

公営企業会計（水道、病院、簡易水道など）の事業規模に対する資金不足額の割合。

## 【平成28年度決算】

地方消費税交付金（社会保障財源化分）を充てた社会保障施策に要する経費について

消費税8%への引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分については、社会保障施策（地方単独事業）に要する経費に充てるものとされています。平成28年度大山町一般会計決算における社会保障施策関連経費への充当状況については、次のとおりとなります。

◆地方消費税交付金のうち、社会保障財源化分決算額

122,563千円

（単位 千円）

事業名	28年度 決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		県支出金	町債	その他	地方消費税交付金	その他
社会福祉費	106,600	48,369	0	10,298	39,563	8,370
特別医療給付事業	99,909	45,954	0	10,298	35,563	8,094
障害者医療費等助成事業	6,691	2,415	0	0	4,000	276
老人福祉費	11,290	0	0	0	11,000	290
老人施設入所措置事業	11,290	0	0	0	11,000	290
保健衛生費	78,367	978	0	3,365	72,000	2,024
予防接種事業	46,296	0	0	0	46,000	296
健康づくり推進事業	21,276	978	0	3,365	16,000	933
母子保健事業	10,795	0	0	0	10,000	795

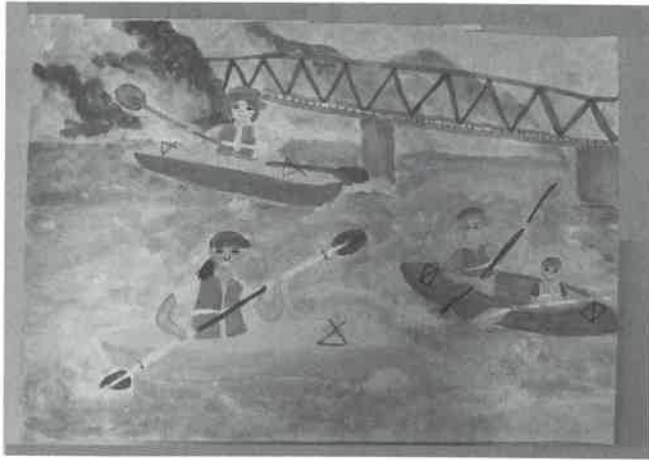
「家庭の日」普及事業

## 「家庭の日」作品コンクール

青少年育成大山町民会議



「あそぼうお父さん」 中田仁子さん



「家族でカヌー」 門脇和花さん

青少年育成大山町民会議では、青少年が健全に育まれる家庭づくりを重要な柱として「家庭の日」の普及・啓発に努めています。

今夏、作品を募集したところ、小学生から中学生まで合計511点の応募があり、審査の結果、入賞作品が決定しました。

### ○小学校下学年 絵画の部

- 最優秀賞 下嶋 由彦さん
  - 優秀賞 繁浦 夏菜さん
  - 優秀賞 中本 理月さん
  - 優良賞 中田 真央さん
  - 優良賞 河本 優也さん
- ### ○小学校上学年 絵画の部
- 最優秀賞 門脇 和花さん
  - 優秀賞 中川 雪華さん
  - 優秀賞 山下 彩良さん
  - 優良賞 宮崎 拓郎さん
  - 優良賞 船越 爽さん
  - 優良賞 福田 温翔さん

### ○中学生 ポスターの部

- 最優秀賞 中田 仁子さん
- 優秀賞 岩崎 智子さん
- 優秀賞 石上 心彩さん
- 優良賞 佐々木 優花さん

### ○小学校下学年 写真の部

- 最優秀賞 河上 由依さん
- 優秀賞 遠藤 篤人さん
- 優良賞 小倉 菜摘さん
- 優良賞 山根 圭太さん

### ○小学校上学年 絵画の部

- 最優秀賞 村川 智哉さん
- 優秀賞 高見 隼斗さん
- 優良賞 加藤 優太さん
- 優良賞 河上 竜太朗さん

### ○中学生 写真の部

- 最優秀賞 深田 日和さん
- 優秀賞 西原 颯真さん
- 優秀賞 中井 吏琉さん

### ○家族 写真の部

- 最優秀賞 林原 柚香さん
- 優秀賞 原田 大聖さん
- 優秀賞 野津 敦史さん
- 優良賞 田宮 僚朗さん
- 優良賞 井坂 優菜さん

## 寄付を

ありがとうございます

長田のサンングレス株式会社から20万円の寄付をいただきました。

この寄付は「子どもたちの読書環境整備に役立ててほしい」と会社創業当初から続けられているもので、今回で27回目となりました。

贈呈式は9月14日に行われ、同社の後田取締役社長から竹口町長と鷲見教育長に手渡されました。



▶寄付を手渡す後田社長（右から2人目）

## 第4回 大山学講座

〜地蔵を巡り大山の歴史を学ぶ〜

第4回大山学講座を10月3日に行いました。雨模様でしたが、17名が参加し、講師の名和歴史研究会の金田千義さん、大山町ガイドボランティアの会の阿部誠さんと一緒に、往時の大山参りを思い浮かべながら歩きました。

横手道は、大山参りのために使われていた古道の一つで、道しるべとして一町ごとに一町地蔵が立ち並び、10体前後が現存しています。地蔵には、備中や雲州などの地名と、寄進した人々と思われる人名や銘文が刻まれており、遠方からも大山が信仰されていたことが伺えました。



▶横手道で一町地蔵を見学

## 「我が青春の日々を語る」 近藤 裕さん講演会

町立図書館本館に寄贈の紙芝居「鉄路のかなたへ」のモデルである近藤裕さんの講演会が、9月13日に保健福祉センターだいせんで行われました。近藤さんは琴浦町出身で、青年時代、不運にも大山口列車空襲で被災されました。



講演会では、被災当時の自分の生活のことやいろいろな人の好意に助けられ、その後もくじけずに生きてきたこと、また、悲惨な戦争を二度と繰り返してはならないことなどを語られました。

紙芝居「鉄路のかなたへ」には、空襲のときの体験や同級生に助けられたエピソードなどを中心に近藤さんの半生が描かれています。この紙芝居は、地元大山町で町民を巻き込んだ惨事があったことを、若い世代に語り継ぐため、大山口列車空襲被災者の会によって制作されました。紙芝居を様々な機会に利用し、町民としてその願いに応えていきたいものです。

榎水高原から天空リフトを使って横手道まで登りましたが、眼下に二重の虹が現れ、参加者から歓声が上がりました。シバグリが多く落ちていたり、ナナカマドが赤い実をたくさんつけていたりして、大山の秋を満喫することができました。大山の自然と歴史にふれ、実り多い一日となりました。

## 体験力が子どもたちの未来の糧に

### 『なわ通学合宿』

名和公民館

9月20日(水)から24日(日)まで、名和小学校の4年〜6年生の24名が、家族と離れ4泊5日間の「通学合宿」に参加しました。

御来屋漁村センターを会場に、今年も『仲間づくり・自分づくり・思い出づくり』のスローガンの下、子どもたちは多くの支援スタッフに支えられ、食事作り・掃除・洗濯など

をしながら共同生活を送りました。体験活動では、圓福寺(御来屋)での夜の座禅体験や「まち学探検」「肝だめし」などを行いました。

通学合宿恒例の「ふれあい交流会」では、大勢の地域の方々に参加していただく中、手作りの料理や小物のプレゼント、心を込めたおもてなしをしました。会場内は、名和中学校吹奏楽部によるミニ演奏会や中学生の出店もあり、にぎやかで和やかな雰囲気になりました。子どもたちは通学合宿を通して、泣いたり笑ったりしながら、ここでしか得られない時間を過ごしました。



▲どきどきワクワクの初日  
玄関前で記念写真

笑顔の花たくさん！  
女性レクリエーション大会

女性レクリエーション大会（大山町女性団体連絡協議会主催）が、9月18日に中山農業者トレーニングセンターで行われ、約180人が参加しました。

「パン食い競走」や今年からの新競技「ドキドキ・パイプライン」などを楽しみ、大会恒例の「素敵でショー」では、各地区とも小道具や衣装に趣向を凝らした演技を披露しました。中山地区は、大山開山1300年にちなんで「大山牛馬市や一息坂峠の接待」を演じ、拍手を集めました。

最後に、全員で各地区を代表する「いざい踊り」「鬼太郎大山音頭」「大山ばやし」を踊り、レクリエーション大会を盛り上げました。



▲大山牛馬市の「コマ（なかやま女性会議）」

まちのたから (32)

文化財室通信

シリーズ「日本遺産」

第6話

今回は引き続き第2章、大山牛馬市について紹介します。

「日本三大」牛馬市

牛馬信仰で有名な大山寺によって庇護され、その花表で開かれた博労座の牛馬市は人気を博しました。大山さんの春と秋の祭りの日に合わせて行われました。その人気の高まりから、やがて開市の数も増やされました。市には西日本各地から多くの人や牛馬が集まるようになり、やがて日本三大牛馬市のひとつと称されるほどの隆盛を極めました。ちなみに「日本三大」とうたわれる他の牛馬市は、広島県の久井と福島県の白河です。

にぎやかな市のように

当時の牛馬市はどんな様子だったのでしょうか。残念ながら、牛馬市の様子を今に伝える資料は、本当に少ないのが現状です。

牛馬市のにぎやかな様子を伝える資料として、歌川広重作と伝わる「大山寺博労市図」という扇絵がありま

す。大山参りの人々と牛馬や博労たち、またその見物人などの活気に満ちた様子が描かれています。また、売買が成立した際の祝い酒の場で歌われた博労歌には、こんな内容が詠われています。

♪博労さんならここらが勝負、花の大山博労座 西の番所は備前か備中、東の番所は但馬の牛か、中は出雲か伯耆の国か、隠岐の国から牛積んだ船は淀江の浜に着く

隠岐島から大山をめざして運ばれてきた牛は、淀江の浜近くで海へ落とされ、牛たちは海から浜を目指して泳ぎ、上陸したそうです。淀江の浜には茶店が並び、見物人などでにぎわいました。隠岐の牛は足腰の強さで人気があり、上陸が早かったもののほど人気が高く、大山に上がることなく淀江の浜で次々と売れていったようです。

「日本最大」の大山牛馬市！

大山寺の庇護を受けていた大山牛馬市は、明治に大山寺が廃絶した後

大山牛馬市の入場頭数等

(明治34年)

入場 一一、八三四頭  
売買 六、二七二頭  
売上 八〇、三七〇、四九〇円  
収入 一、四〇九、九〇四円

(明治39年)

入場頭数	牛	馬
四月市	五四七	八五
五月市	一七二三	三三九
七月市	一〇四九	一八二
九月市	三二五八	九二一
十月市	一二八九	一四七
計	七八六六	一六七四

『大山町誌』より転載

にも、株主による経営で行われ、明治36年以降は年に5回まで市が増え、年間一萬頭以上の牛馬が商われる国内最大の市へと発展しました。購買客は山陰・山陽はもとより、近畿地方からも集まりました。毎回数千頭が出場し、一〜二日で取引したということから、活発な取引とにぎわいの様子が想像されます。

日本遺産事業では、大山牛馬市の様子を再現した映像を作製しました。往時の雰囲気を感じていただけないでしょうか。

(人権・社会教育課 文化財室)

平成29年度児童虐待防止推進月間啓発活動



# オレンジリボンたすきリレー



## 11月18日（土）開催！

### 児童虐待ってどんなこと？

#### 身体的虐待

殴る、蹴る、揺さぶる、熱湯やたばこの火で火傷させる。など

#### 性的虐待

わいせつな行為の強要、わいせつな画像を見せる、性交を見せる、被写体にする。など

#### ネグレクト（養育の放棄又は怠慢）

適切な衣食住の世話をしない、家に閉じ込める、車の中に放置する、病気ののに医者に見せない。など

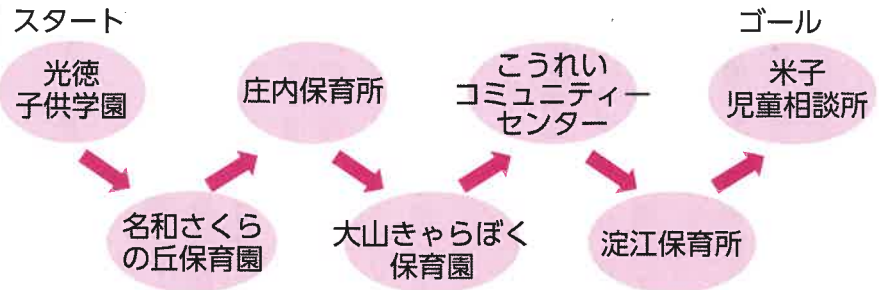
#### 心理的虐待

怒鳴る、言葉で脅かす、無視する、他のきょうだいなどと差別する、DVを見聞かせる。など

オレンジリボンに込められた「子ども虐待のない社会の実現」への思いを胸に、光徳子供学園から出発式を行い、9時にスタート！ゴールである米子児童相談所に向かってランナーが「たすき」をつなぎます。今年は、町長、教育長、子供学園職員、走ろう会メンバー、保育所職員が走る予定です。ランナーにたくさんの声援をお願いします。



### ～オレンジリボンたすきリレーコース～



### \* 虐待を受けたと思われる子どもを見つけたら？ \*

連絡（通報）は匿名性が守られます。誰が連絡したか、漏らすことはありません。

子どもの様子がおかしい、気になると感じたら、すぐに最寄りの児童相談所や市町村窓口で連絡してください。児童虐待を受けたと思われる子どもを見つけた場合、みなさんには連絡（通告）する義務があります。

#### 発見

虐待を疑い、気付いた人

#### 相談窓口

児童相談所、市町村

#### 関係機関

連携して対応

いちはやく  
☎189

児童相談所全国共通3桁ダイヤル

#### 連絡先

教育委員会事務局（幼児教育室）  
☎0859-54-5219

または 米子児童相談所  
☎0859-33-1471



▲優勝した荘田チーム

### 荘田チームが連覇！

町バレーボール大会

第13回大山町バレーボール大会が、8月20日に名和農業者トレーニングセンターで行われました。

当日は、12チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

決勝戦は、昨年と同じく荘田と松河原の対戦となり、息詰まる接戦の末、荘田チームが昨年に続いて勝利し、連覇を成し遂げました。試合結果は次のとおりです。

【優勝】 荘田

【準優勝】 松河原

【第3位】 種原

” 大山口・上野

## テメキュラ市 訪問記

7月26日～8月6日までの日程で、大山市の7人訪問団がアメリカのテメキュラ市を訪問しました。交流事業の感想文の一部を紹介します。

中山中 3年

奥田 雅隆

テメキュラ研修を通して一番印象的だったのは、テメキュラ市役所です。テメキュラ市の市役所には200人くらいの方が働いていて、その中には警察や消防の人、ポスター等を作ったり印刷したりする人、テメキュラ市の信号を管理する人なども含まれていることが分かりました。また、テメキュラ市の政治の仕組みも学びました。驚いたのは、市長は1年ごとに変わるといいう制度です。テメキュラ市には5人の議員がいるのですが、市長はその5人の中から1年ごとに選出されます。2年連続して市長はできないそうです。

僕は特にテメキュラ市役所で働いている人達がすばらしいと感じました。そこで働いている人たちはテメキュラ市をより良くしていこうという意識を持ち、低い賃金でボラン

ティアのように働いています。また、定例議会では事前に質問などを聞くことはありません。初めて聞く質問に対して職員はその場できちんと答えることができるそうです。市役所で働いている職員さんが強い意思を持って働いていることがよく分かりましたし、テメキュラ市がすばらしい街になっている秘密だと思いました。僕も意思を持って行動したいと思います。

中山中 3年

田中 遥奈

私は、食文化の違いに驚きました。まず朝食は家族で揃って食べる習慣はなく、シリアルなどを自分たちで用意して食べていました。家族それぞれが自分のペースで好きなときに好きなものを食べるという感じでした。ファーストフードを何回か食べる機会がありました。どの食べ物もとても大きくてボリュームがありました。特に野球観戦のときのホットドックは食べきれないほどの大きさでしたが、想像以上に美味しいものを食べることができました。一番驚いたのは、残った食べ物をかまわず捨てているということです。日本では、出されたものは残さず食べなさいという考えで、我慢してでも食



▲テメキュラカンファレンスセンターにて

べたりする人が多いと思います。考  
え方の違いなのかと思います。考  
が、もつと適量にして、ゴミを減ら  
す工夫はできないのかなあと感じま  
した。

一方で、食事の前後には、「ありが  
がとう」という言葉をよく聞きました。  
た。日本でも「ありがとう」は言う  
けれど、そんなに頻繁には言いませ  
ん。アメリカの人は普通に「ありが  
とう」が出てくるので、お互いを思  
いやる習慣が身についているなあと  
思いました。私も夕食後などにホス  
トファミリーへ感謝の気持ちを含め  
て「ありがとう」を言うことができ  
ました。

中山中 3年

野口萌乃香

ジェイコブズ・ハウスは、家族が  
病気になったり事故でケガをしたり  
して病院に入院することになった時

に、その家族が無償で利用できる宿  
泊施設です。施設の中の家具を含め  
た生活用品はそのほとんどが寄付に  
よるものだと聞きました。宿泊施設  
ですから、普通なら料金をとること  
も考えられると思いますが、「このよう  
な取り組みは商売として考えてはい  
けない」という強い思いを聞くこと  
ができました。私もその通りだなと  
思います。また、子どもを亡くした  
女性の話も聞くこともできました。  
「人生何があるか分からないから、  
一日一日を大切に生きていかないと  
いけない」というメッセージをもら  
いました。私にとつて大切に生きる  
とは何か分かりませんが、今まで出  
来ていなかったことを少しずつ直し  
ていこうと心に決めました。テメ  
キュラの人達の優しさから生まれた  
この施設は、多くの人達の共感を呼  
び、未来に向かって生きる希望を与  
えてくれる施設だと思いました。

中山中 3年

林原 旺

テメキュラ市の人に日本の文化で  
ある、折り紙と習字を教えてあげる  
機会がありました。外国人にとつて  
筆を使って漢字を書くことは非常に  
難しいと思っていたので、どうやっ  
て説明すれば良いのか悩みました。



でも、ホストファミリーの名前を当て字だけで漢字にすると、すごく喜んでくれて、一生懸命書道に取り組んでくれました。私が手本を書いたり、それを見ながらホストファミリーが書いたりして、楽しい時間になりました。次に折り紙を教えたあげました。折り紙は、何回も折るのでどうやって教えたらいのか分からなかったけれど、言葉で教えてあげなくても伝わっていました。ホストファミリーに分からないと言われて、自分の折り紙で教えてあげ、それでも分からなかったら、作ってあげました。カブトを作ると、とても喜んでくれました。アメリカに行つてアメリカの文化のことを学ばかりだったので、逆に日本のことを教える機会があつてうれしかったです。

大山中 2年

林原 美空

この研修に参加して本当に良かったと思う理由はたくさんありますが、2つ紹介したいと思います。

1つ目は、ホストファミリーをはじめ、現地の方とコミュニケーションをとれたことがとても嬉しくて、楽しかったことです。思っていることをすぐに伝えることができないこ

とが少しもどかしかったけれど、その分、何とかして伝えることができるときは達成感を感じ、本当に嬉しかったです。

2つ目は、ここに書ききれないほどたくさんのお話を学ぶことができたことです。英語だけではなく、他にも大切なことをたくさん学ぶことができました。「英語ができないから」とか「会話できる自信がないから」という理由で、この交流に参加しない人もいます。しかし、英語の文法がきちんとしていなくても、発音があまり良くななくても、英語だけでも一生懸命話をすれば相手に伝わる人が多いし、現地の方も私たちの言っていることを聞き取るうとしてくれます。だから、英語を話す自信がないと思つて参加する勇気が出ない人も、一生懸命研修に関わりたい気持ちがあればこの研修に参加することを勧めたいです。

大山中 3年

塚口 湧太

テメキュラ市役所に行ったことが一番の思い出です。まず、大山町のプレゼンテーションやスピーチ、合唱を披露しました。会場の皆さんから、「素晴らしい発表だった」「とても感動した」と言われ、非常に感激

するのと同時に、およそ4か月練習してきた出し物もこの日で終わりとすると、少し寂しくなりました。

テメキュラの政治についても学びました。この中で特に印象に残ったことが2つあります。1つ目は、議員さんや市役所で働いている人は、別の仕事もやりつつ、市役所で仕事をしているということです。主な理由は給料が安く、市役所で働くだけでは生活費が賸えないからだそうです。ほぼボランティアのようなものだと聞いて、とても驚きました。また、市長は議員の中から毎年順番に選出されるとも驚きました。この理由は、特定の人に政治権力が偏らないようにするためだそうです。2つ目は、市民がいつでも市に対して意見や要望を発言できるところです。テメキュラは市民の意見を積極的に受け入れてすごいと思いました。

大山中 3年

谷野 優花

アメリカと日本の中学校の違いで驚いたことが3つあります。1つ目は、履修登録制であることです。履修とは自ら教科を選ぶことで、自分の将来を考えながら選択しなければいけません。日本では先生方が時間割を作つてくださり、その通りに進むので、この違いには驚きました。

2つ目は、職員室がないことです。つまり、各教室が先生の部屋となっているので、生徒が自分たちで行動しなければいけません。3つ目は、教科書が配布されないことです。日本では国が税金で買つてくれて無償で配られますが、アメリカでは無償で配られません。図書館に行き、その学年、教科の本を1年間借りるそうです。日本は恵まれているなど感じました。

この研修で私は、ホストファミリーとの絆やアメリカと日本の文化の違いを、身を持って感じました。ホストファミリーとは今後も連絡を取り合い、交流を続けていきたいです。また、この交流で感じたことを他の人に伝え、この交流が続くような活動をしていきたいです。



▲マルガリータミドルスクール



9/24

庄内ふれあい健康まつり

▲みんな大好き！「玉入れ」



10/8

高麗やまびこ運動会

▲第75回目を迎える運動会。名物の“田園リレー”



9/24

大山地区運動会

▲恒例の大山ばやし。子どもたちも元気に踊りました



10/8

光徳地区レクリエーション大会

▲150人が出場した“パン食い競争”



9/24

下中山らくらく運動会

▲4年ぶりに復活！満水リレー



10/8

逢坂地区ふれあいまつり

▲めざすはホールインワン。腕が鳴ります



9/24

上中山地区町民大運動会

▲“ファイヤーマンリレー”各集落の消防団員が競います

## 名場面 スポーツの秋

青空のもと、各地区でスポーツイベントが行われました。参加者はさわやかな汗をかき、会場には笑顔と歓声があふれました。写真で紹介します。

## 認知症の人の人権

内閣府の調査によると、平成24(2012)年は認知症患者数が462万人と、65歳以上の高齢者の7人に1人(有病率15%)でしたが、平成37(2025)年には約700万人、5人に1人となると見込まれています。

### 〈認知症の人の人権〉

認知症の人に『人』として人権があることはいうまでもありません。認知能力の一部が損なわれると、人は周りから見れば理解のできない行動をとることがあります。そのことから周りの人たちは、しばしばその人の全人格が失われてしまったと考えますが、これは誤りです。実際には、たとえ認知能力の一部に支障をきたしていたとしても、多くの場合感情などが失われているわけではありません。プライドを傷つけるような態度を取られれば、悲しい気持ちになったり、怒りを感じたりするのは当然です。それが原因で様々なトラブルも発生しますが、それは本人にとっては

理由のあることかもしれません。介護に当たる家族、ヘルパーはもちろん、地域ぐるみで認知症の特質を正しく理解し、適切な対応をしていくことが認知症の人の人間としての尊厳を守っていくことにつながると思っています。

### 〈新オレンジプラン〉

平成27(2015)年1月27日、政府は省庁横断で認知症対策に取り組む総合戦略として「新オレンジプラン」を策定しました。正式名称は「認知症施策推進総合戦略」です。「認知症の人の意志が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指す」ことを基本的な考え方として、中核となる「7つの柱」が示されています。

- ① 認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進
- ② 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護の提供
- ③ 若年性認知症施策の強化
- ④ 認知症の人の介護者への支援

⑤ 認知症を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進

⑥ 認知症の予防法、診断法、治療法リハビリテーションモデル、介護モデル等の研究開発及びその成果の普及推進

⑦ 認知症の人やその家族の視点重視

### 〈第6回みんなの人権セミナー〉

大山町では11月18日(土)、大山支所で「若年認知症の妻と生きる日々」をテーマに、前田好子さんをインタビュアーに、亀尾栄司さんからお話をうかがいます。

たくさんのご参加をお待ちしています。

(参考:「高齢者と人権」人権教育啓発推進センター)



## 大山町みんなの人権セミナー 「若年認知症の妻と生きる日々」

- ◆日時 11月18日(土) 13時～15時
- ◆場所 役場大山支所
- ◆語り手 亀尾 栄司さん  
 インタビュアー 前田 好子さん  
 (鳥取県若年認知症サポートセンター長)
- 申込み先 人権推進室(人権交流センター内)  
 ☎ 0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413
- 【主催】 大山町、大山町教育委員会、  
 大山町人権・同和教育推進協議会

【内容】若年認知症を発症した妻を介護している栄司さん。認知症の気づきから現在にいたるまで、そしてこれからのことを語っていただきます。

【その他】①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進室に申し込んでください。  
 ②手話通訳などを希望される場合は、人権推進室に申し込んでください。  
 ③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

「わらべうた」をおぼえて楽しみませんか

「あそんでおぼえるわらべうた」

日時：11月18日（土）10：00～11：30

場所：大山公民館大集会室

講師：船原文野さん（前大山町立図書館長）

対象：興味のある方はどなたでも

※おはなしパスポート対象事業

町立図書館大山分館では、わらべうたを楽しむ会を催します。わらべうたは、保育所や図書館、ボランティアの方によるお話会などで、よく歌われています。日本の生活や心を詠んだ詞を歌いながら、ゆったりとしたリズムにあわせて、親子が触れ合うことにより、子どもの心が安定し、きずなを深めることができるといわれています。絵本を読んで家族で過ごすひとときに、わらべうたも加えて、楽しませてはいかがでしょうか。



2017標語「本に恋する季節です！」  
10/27（金）～11/9（木）

今年も「文字・活字文化の日」（10/27）から2週間を読書週間として、全国的にさまざまな運動が展開されます。

季節はまさに行楽、スポーツと楽しみがいっぱいの秋ですが、夜はやっぱり、本に親しみ、本の世界を楽しんでいただきたいと思います。本に恋して、図書館にも足をお運びください。

11月の図書館



3日（祝）本のリサイクル市（本館 祝日開館）

9：00～16：00（17：00まで開館）

5日（日）夜の図書館おばけ話会（本館）

18：00～18：30（19：00まで開館）

11日（土）おはなし図書館

（本館）11：00～11：30

18日（土）あそんでおぼえるわらべうた

（大山分館）10：00～11：30

図書のご案内

一般・文学

- ★狐と鞭/朱川 湊人
- ★マイ・ディア・ポリスマン/小路 幸也
- ★ネメシスの使者/中山 七里
- ★むーさんの自転車/ねじめ 正一
- ★影裏/沼田 真佑
- ★この世の春 上下/宮部 みゆき
- ★バブルノタシナミ/阿川 佐和子
- ★告白 三島由紀夫未公開インタビュー/三島由紀夫



その他

- ★子や孫にしばられない生き方/河村 都
- ★全国ゲストハウスガイド/実業之日本社
- ★戦争を知っている最後の政治家/鈴木 哲夫
- ★猫に化かされた話/酒井 董美

- ★出生前診断、受けますか？/NHKスペシャル取材班
- ★天才棋士降臨・藤井聡太/日本将棋連盟
- ★日本百低山/日本山岳ガイド協会

郷土

- ★ネパールの笑顔/河野 利晴
- ★ばんとう/松本 薫
- ★今日も大山きこの日和(DVD)/白石 泰志

児童書・絵本

- ★自然の材料と昔の道具1～4/深光 富士男
- ★人気漫画家が教える! まんがのかき方1～4/久世 みずき
- ★かえたい二人/令丈 ヒロ子
- ★ファニー13歳の指揮官/ファニー ベン アミ
- ★そらの100かいだてのいえ/いわい としお
- ★ロバのジョジョとおひめさま/マイケル モーパージュ

## おめでとうございませす 祝 米寿&百寿



昭和4年4月2日から昭和5年4月1日まで生まれ、88歳を迎えられる方(151人)のご家庭や入所されている福祉施設を9月13日と15日に、町長がお祝いに訪問しました。

玄関に出て出迎えてくださった方、達筆の書を披露してくださった方、散歩や畑仕事の日課だと話される方も多くありました。中には、スマートフォンを駆使されている方もあり、若者顔負けのお達者ぶりに感心するばかりです。



▲ご夫婦揃って米寿を迎えられた矢田敏雄さんと貞恵さん(中央)

また、この訪問に合わせて、今年度中に100歳を迎えられる方(8人)に、町からの祝詞と記念品、そして内閣総理大臣からの祝い状と記念品をお渡しして長寿をお祝いしました。



▲百歳祝を受け取られた河田ヒサエさん



▲祝詞を受け取られた齋木仁帥さん

町内の100歳以上の方は、平成29年9月15日現在で28人(男1人、女27人、昨年は22人)。明治生まれの方は4人、最高齢の方は109歳で県内2位です。

ちなみに、県内の100歳以上の方は525人(男48人、女477人、昨年は487人)です。平成元年(28年前)の県内の百歳以上人口が28人なので、高齢化が進んでいることがよくわかります。

これからもご健で、家族の皆さんと楽しくお過ごしください。



▲祝詞を受け取られた林原茂樹さん

## 巣箱、 気に入ってくれるかな?

9月11日に地域自治組織「きばらいや上中山」の内部組織の大山きのえ川米研究会(会長・野口昌作)が、中山地区内にある野鳥の森に、8個の巣箱を作って設置しました。

巣箱設置は野鳥の森内の管理道及び遊歩道の除草作業を行っている同会の皆さんが、「野鳥の森」の名にふさわしい森になるようにとの思いから計画されました。

設置作業は、管理道沿いの木に野鳥が巣箱に入りやすいよう枝などを払い、方角等を慎重に確認しながら行われました。



▲「大山きのえ川米研究会」の皆さん

## だいせんファンクラブ交流会

in 東京

8月27日に東京都板橋区の大山商店街内にある中華料理店・好味来を会場に「だいせんファンクラブ交流会」を行いました。

交流会は、東京・大阪の隔年で行っており、今年度は東京での開催となりました。また板橋区の大山商店街には、大山恵みの里公社が野菜や産品を定期的に送り出しており、以前から交流のある商店街です。

今年の参加者は27名。ファンクラブの会員だけでなく、そのご家族の

皆さんやご友人も一緒に参加してくださり、とてもにぎやかな会となりました。

参加された皆さんには、梨（なつひめ）やお酒など大山の特産品を味わっていただきながら、大山町の紹介映像をご覧いただき、大山町の現在の状況もお伝えしました。

会員さん同士が久々の出合いに感激しながら、町の今昔の話題で盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。



▲久しぶりの再会



▲あたたかい雰囲気にもまれた交流会

## 大山ファンクラブ 新規会員募集中！

大山町を応援してくださる方々とのつながりを強くするため「だいせんファンクラブ」の会員を募集しています。

本人からのお申込みだけでなく、ご紹介も大歓迎です。ご紹介をうけた方には事務局から直接、加入案内や申込書をお送りします。

【会費】年額 1,000円

【こんなことをしています】

- ・ファンクラブ通信・・・広報紙、パンフレットなどふるさと情報を配布（毎月）
- ・交流会の実施（東京、大阪で隔年開催）
- ・大山町に対する想い、希望、提言などの募集
- ・特産品の紹介 など

【申込み・問い合わせ先】

だいせんファンクラブ事務局（役場企画情報課）

☎0859-54-5202

## 郵便局と連携協定を締結

9月22日に大山町と町内郵便局及び米子郵便局は、「災害発生時ににおける郵便局の協力に関する協定」を締結しました。

町内において地震等災害が発生した際に、郵便局の郵便、貯金、保険等のサービスや構築しているネットワークを活用した協力をいただき、災害対策の充実を目的とするものです。

締結式で竹口町長は、「身近な存在の郵便局と多岐にわたって連携し、被災者の安否確認を始め災害時

にもいろいろなサービスを町民に提供できるようにする」と意義を強調しました。



▲握手を交わす竹口町長と石村御来屋郵便局長

# 防災行政無線等を用いた

## 全国一斉の緊急情報の伝達試験があります

### 緊急地震速報の訓練情報

11月1日(水)

午前10時ごろに配信される予定です。

### 全国一斉情報伝達訓練

11月14日(火)

午前11時ごろに配信される予定です。

大山町では、地震・津波や武力攻撃などの発生時に、全国瞬時警報システム(J・ALER T) ジェイアラート(※) から送られてくる国からの緊急情報を、確実に町民の皆様にお伝えするため緊急情報の伝達試験を行います。

大山町が当日実施する試験は次のとおりです。

#### ○情報伝達手段

防災行政無線の情報

#### ○内容

下記の放送内容が一斉に放送されます。

### 弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、防災行政無線で避難を呼びかけますので、直ちに頑丈な建物や地下などに避難してください。

弾道ミサイルに関する情報は、全国瞬時警報システム(Jアラート)を活用し、防災行政無線により特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

弾道ミサイルは、発射から短時間で着弾しますので、メッセージが流れたら直ちに次の行動をとってください。

#### 【屋外にいる場合】

- ・近くのできれば頑丈な建物や地下などに避難する。
- ・近くに適当な建物が無い場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

#### 【屋内にいる場合】

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

#### ◆問い合わせ先

総務課 ☎0859-54-5201

### 放送内容

- ①上り4音チャイム
- ②「これは、Jアラートのテストです」  
(※3回くりかえす)
- ③「これでテストを終了します」
- ④下り4音チャイム

#### ◆問い合わせ先

総務課

☎0859-54-5201

注)大山町以外の地域でも、全国的に様々な情報伝達手段で試験が実施されます。

※J・ALER T(ジェイアラート)とは、地震・津波や武力攻撃等の発生時に国から送られてくる緊急情報を人工衛星等を利用して瞬時に情報伝達するシステムです。  
※ただし、気象・地震活動の状況等によっては訓練用緊急速報発表を中止することがあります。

## 暴力追放

### 鳥取県民大会

暴力団のいない安全で住みよい鳥取県の実現と県民の皆様一人ひとりによる暴力団排除意識の高揚を図ることを目的に、第26回暴力追放鳥取県民大会を開催します。

お気軽にご来場ください。

#### ◆日時

11月15日(水)  
13時30分～15時30分

#### ◆場所

米子市文化ホール  
※入場料無料、事前申込不要、  
手話通訳あり

#### ◆内容

- ・暴力追放功労者・団体の表彰
- ・暴力追放時代劇「親子しぐれ」  
出演：桂小文吾笑劇座・  
弁護士・警察官

#### ◆問い合わせ先

警察本部刑事部組織犯罪対策課

☎0857-23-0110(代表)

公益財団法人

鳥取県暴力追放センター

☎0857-21-6413

## 納めた国民年金保険料は 全額が社会保険料控除の対象です！

納付した国民年金保険料は、全額が社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。控除を受けるには「保険料の納付額を証明する書類」を添付して年末調整または確定申告を行う必要があります。

該当の方々には、日本年金機構より「社会保険料控除証明書」が送付されます。確定申告の際に必ずこの証明書を添付してください。

### ＜送付スケジュール＞

- ①平成29年1月1日～9月30日までに保険料を納付された方  
11月上旬に送付されます。
- ②平成29年10月1日以降に今年初めて保険料を納付された方  
平成29年2月上旬に送付されます。

※万が一、紛失された場合はお近くの年金事務所まで再発行できます。

控除の対象となるのは平成29年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご家族の保険料を納付した場合も、社会保険料控除の申告に加えることができます。ご家族宛の控除証明書を合わせて添付し、申告してください。

### ◆問い合わせ先

米子年金事務所  
☎0859・34・6111  
ねんきん加入者ダイヤル  
☎0570・003・004



▲1冊 700円 (税込)

2018年版

## 鳥取県民手帳 好評発売中！！

暮らしに便利な情報が満載です。

ご希望の方は、本庁企画情報課、各支所総合窓口室、名和公民館でお求めください。

## なかやま温泉 だより vol. 42



◆なかやま温泉  
☎0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆーゆー倶楽部ナスパルです。

紅葉が美しい季節になり、各地の紅葉狩りを楽しんでおられる方も多いと思います。

深まる秋を楽しんだあとは、ぜひ中山温泉にお立ち寄りください。温泉でほっこり、リフレッシュできますよ。

今回は、生活想像館わくわくホールをご案内します。



わくわくホールは、ナスパルシアター上映や、発表会などご利用いただけます。座席は160席。座席は収納も可能ですので、いろいろな用途に利用できます。

利用希望の方は、スタッフに気軽にお問い合わせください。

### 11月イベント情報

11月5日(日) 9時～11時30分

### 『なかやま温泉朝市』

9月からは中山温泉館生活想像館エントランスで開催しています。新鮮野菜や雑貨などが並びます。天候を気にせず楽しめますので、ぜひ、足を運んでみてください。

あなたの自慢の品を朝市に出しませんか。出店も大歓迎です。

【出店受付】 8時30分～

\*毎月26日は『お風呂の日』

抽選で入浴券が当たります！



# 混合粗大ごみの受入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、次のとおり持ち込み場所へ直接持ち込んでください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、**事業所ごみは受け入れしません。**

日時 **11月12日(日)**

(午前) 9時～12時

(午後) 13時～15時

持ち込み場所

名和クリーンセンター

手数料

10kgあたり205円



○混合粗大ごみとは

「燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ」

例) 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、木製の台付きシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど

※ねじ等で接合しており、容易に分解できるものは受け入れできません。

当日、混合粗大ごみ以外は受け入れを行いません。

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払いください。

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口室

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口室

☎0858・58・6111

※当日の連絡先

名和クリーンセンター

☎0859・54・5352



## はい! 消費生活相談窓口です

訪問買取りのトラブル

**古着の買取りのつもいが、  
貴金属を出して、と言われた!**

**買取りの目的は貴金属?  
訪問買取りの契約は慎重に!**



\*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

住民生活課

☎0859-54-5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

☎0859-34-2648 (平日・土日)

Q

「古着を買取るので訪問をする」と女性から電話があったので古着を用意しました。数時間後、男性が来ましたが古着ではなく、「壊れていてもいいから貴金属を見たい」としつこく言われ、アクセサリや指輪を買取ってもらいました。売るつもりで古着ではなく、急に言われた貴金属を売ってしまい、後悔をしています。売るのをやめることはできますか。

A

契約書を受取ってから8日以内であれば、クリーニングオフができます。この期間は、事業者に物品を引き渡さないこともできます。

自宅で物品を買取ってもらう訪問購入は、事業者は突然、訪問をして勧誘することはできません。事業者は、前もって電話で連絡した場合でも、事前に承諾した買取りの物品以外は、売却を求めることはできません。突然、貴金属を見せて、といわれてもきっぱり断りましょう。

## 飼い猫の不妊・去勢手術奨励事業

公益社団法人鳥取県獣医師会では、標記事業を実施します。希望される方は、専用の申込書、または鳥取県獣医師会ホームページから申し込んでください。

申込書は、県内動物病院や問い合わせ先にあります。申込み多数の場合は抽選となります。

詳しくは、申込書とともに備え付けのチラシをご覧ください。

### ◆助成金額

不妊手術 4,000円

去勢手術 2,000円

◆申込み期限 11月1日～11月30日

(当日消印有効)

### ◆事業実施期間

「事業対象通知書」到着から平成30年3月10日まで

### ◆問い合わせ先

公益社団法人 鳥取県獣医師会

☎0857・53・4300

住民生活課

☎0859・54・5210

中山支所 総合窓口

☎0858・58・6111

大山支所 総合窓口

☎0859・53・3311



## 鳥取県勤労者美術展 出品作品募集

- ◆対象 県内在住または県内にお勤めの勤労者、および退職者、家族
- ◆部門 写真・洋画・日本画・書道
- ◆出品点数 1部門につき2点以内、写真は単2点以内、組1点のいずれか
- ※未発表作品に限る
- ◆受付期間 11月24日(金)まで

### 第64回鳥取県勤労者美術展

会期 12月17日(日)～12月24日(日)  
9時～17時

※最終日(12/24)は15時  
場所 倉吉博物館 展示室  
※12月18日(月)は休館日  
入場無料

- ◆申込み先 一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会  
☎0857-27-4188

## ふぐ処理師試験 及び準備講習会があります

鳥取県ふぐの取扱い等に関する条例第5条に規定するふぐ処理師試験、また、それに伴う準備講習会が行われます。

### ふぐ処理試験準備講習会

◆日時 平成30年1月12日(金) 9時～15時

(8時50分までに来所)

◆講習会場 伯耆しあわせの郷

◆受講手続 12月4日(月)～15日(金)の期間に、米子食品衛生協会事務局(西部総合事務所3階生活環境局内)に申し込む。

◆受講料 26,500円(食品衛生協会会員は23,000円)

◆問い合わせ先 米子食品衛生協会事務局  
☎0859・35・0708

◆試験場所 伯耆しあわせの郷

◆申込期限 12月4日～15日の期間(土・日を除く)に、規定の書類を添えて、西部総合事務所生活環境局に申し込む。郵送の場合は、期間内必着のこと。

◆手数料 9,040円

◆問い合わせ先

くらしの安心推進課  
☎0857・26・7284

西部総合事務所生活環境局  
☎0859・31・9321



## 平成29年秋季全国火災予防運動

11月9日(木)～11月15日(水)

防火標語「火の用心 ことを形に 習慣に」

これからストーブ等の暖房器具の使用が増えてきます。暖房器具は使用前の点検を怠らず、正しく使って火災が発生しないようにご注意ください。

- ◆問い合わせ先 西部消防局総務課 ☎0859・35・1951

# 脱メタボ健康塾

仲間と共に生活習慣の改善に取り組む講座を今年度もシリーズで開講します。自分の生活習慣を見直して、この冬をスツキリと過ごしませんか？お気軽にお申込みください。

- ◆場所 保健福祉センターなわ
- ◆申込み期限 11月13日(月)
- ◆申込み・問い合わせ先  
健康対策課

☎0859・54・5206

	日時	主な内容
1	11月27日(月) 13:30~15:30 <受付13:00~>	講話「メタボリックシンドロームから 抜け出すために」 講師：米子保健所 所長 大城 陽子 先生 ※体力測定
2	12月21日(木) 13:30~15:30 <受付13:00~>	講義・演習「ウエストひきしめ術！」 講師：健康運動指導士 山川 了史 さん ※上ぐつ、水分補給できるものを持参してください。
3	1月23日(火) 9:30~13:30 <受付9:15~>	講義・実習「正月太り撃退術！」 講師：大山町役場管理栄養士 ※調理実習を行います。(材料費200円必要)
4	2月28日(水) 13:30~15:30 <受付13:00~>	ふりかえり ※体力測定 ※3か月の成果をふりかえります。



## 大山恵みの里だより vol.116

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

### 11月のイベント

大山の食の恵みと農家直送新鮮野菜が満載のイベントです。みなさんのご来場をお待ちしています。

#### ○みくりや市 感謝祭

日時：11月11日(土)

9時30分~12時

会場：JR御来屋駅構内

「みくりや市」

#### ○道の駅わいわい恵み市

日時：11月18日(土)

9時~14時

会場：道の駅大山恵みの里

#### 大山恵みの里のお歳暮はいかが？

大切なあの人へのお歳暮に、「大山の食の恵み」を贈りませんか。11月中旬より受付開始予定です。

詳しいギフト内容は、チラシ・公社ホームページなどでお知らせいたします。ぜひ、ご利用ください。



▲竹口町長が開山1300年をPR

#### 道の駅 全国総会

全国の道の駅関係者が集う「道の駅全国総会」が、10月5日に倉吉市未来中心で開催され、全国から約1200名が参加しました。

併催された「道の駅まつり」では、県内外の道の駅がそれぞれ自慢の逸品で出店し、大山恵みの里公社は「大山どまん中らーめん」などを販売し好評を博しました。

翌日はグループに分かれて、県内各地で視察研修も行われ、大山恵みの里には40人が来訪。「おもてなしが素晴らしい。来てよかった」と賞賛の声をいただきました。

## 生活習慣病予防講習会

## 参加者募集

食生活改善推進員による健康に関するお話と、塩分を減らしても料理を美味しくする工夫を学びます。

地域みんなで健康づくりに取り組みましょう。お誘いあわせてご参加ください。

◆日時 12月9日(土)

10時～13時

◆場所 保健福祉センターなわ

◆内容 食生活改善推進員による講話、調理実習など

◆定員 30人(定員になり次第締め切ります)

◆締切 11月30日(木)

◆参加費 無料

◆持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、ご家庭のみそ汁(塩分測定をします)

◆申込み先 健康対策課内

食生活改善推進員協議会事務局

☎0859・54・5206

## クマの出没に注意を！

今年も町内でのクマの目撃情報が寄せられています。特に秋は、冬眠を前にエサを求めるクマが活発に行動します。

山菜採りなどで入山されるときは、人身事故を防ぐために、次の事にご注意ください。

## 【出会わないようにすること】が一番重要！

- ・鈴やラジオを鳴らす、声を出して人の存在を知らせる。
- ・入山時は複数人で行動する。
- ・においの強い食べ物などを持ち込まない。
- ・クマの気配や痕跡があったらすぐにその場を立ち去る。

## 出会ってしまっても慌てず冷静に！

## 【クマがこちらに気付いていない場合】

- ・気付かれないように静かにその場を立ち去る。

## 【クマがこちらに気付いている場合】

- ・ゆっくりと、背中を見せず後退する。
- ・クマとの間に立木などの障害物をはさむ。

## 【クマが攻撃してきた場合】

- ・手に持っている物や丈夫な木の棒などで、クマの鼻先や目を攻撃する。
- ・クマ撃退スプレーを持っている場合は、クマの顔めがけて噴射する。
- ・攻撃を避けられない場合は、膝をついて身をかがめ、頭・首を守る。

クマの目撃情報は、農林水産課(☎0858-58-6116)までお寄せください。

## 税務研修会のご案内

## 「平成29年分 年末調整のしかた」

- ・日時 11月7日(火)  
13時30分～15時30分
- ・場所 大山町商工会館
- ・問い合わせ先 公益社団法人 米子法人会  
☎0859-32-6616

## 平成29年分年末調整説明会

源泉徴収義務者の方を対象とした「平成29年分年末調整説明会」があります。

- ・日にち・会場 11月16日(木) 米子市文化ホール
- ・時間・対象者 10時～12時(米子市の方)  
13時30分～15時30分

(境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町の方)

※駐車場は混雑が予想されます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※該当の開催時間にご都合がつかない場合は、都合のよい時間にご出席ください。

◆問い合わせ先 米子税務署 ☎0859-32-4121





# 大山チャンネル 11月の主な放送内容

## 【放送時間】

(6:00/9:00/12:00/15:00/18:00/  
21:00/24:00)

※初回は12時からスタート

※放送時間・内容は変更する可能性があります。

11/1～、11/11～

## 【PICK UPだいせん】

町内のニュースや話題を徹底取材。大山町の“いま”と“ひと”を見つめていきます。番組には、町民ナレーター、町民レポーターなど、地域の人たちが数多く参加。住民による住民のための番組づくりを目指しています。

みなさまからの情報提供もお待ちしています。

11/21～

## 「だいせん100%TV ～本音トーク！ 大山町の若手行政職員（仮）」

住民トークバラエティ「だいせん100%TV」。

今月は、大山町の若手行政職員が大集合。どんな想いでどんな仕事に取り組んでいるのか？これからの大山町を担う若手職員たちの素顔とホンネに迫ります！



## ◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス  
(大山町住吉921 旧逢坂保育所内)

☎0858-58-2318

Eメール：info@daisen.amalate.co.jp

## ◆上映作品

「あい 精神障害と向き合って」

舞台は、東京都世田谷区にある就

労継続支援事業所・B型「藍工房」。

ここでは障害を持つ人たちが、藍染製品や組紐などの日本文化に根差した製品作りと、全国でも珍しいフレンドレストランの業務に頑張っている。さらには、絵画や陶芸といった文化的な創造も。

統合失調症などの精神障害をもつ人たちの創作や仕事に向き合う姿を

## 月1回中山温泉で映画を観ませんか？

インタビュー形式で構成したドキュメンタリー作品。ナレーターは俳優・緒形直人。  
(2015年作品・95分)



## ◆上映日時

11月18日(土) (3回上映)

10時〜/14時〜/18時30分〜

\*バリアフリー日本語字幕付

◆入場料 大人 800円

中学生以下500円

未就学児 無料

◆場所 中山温泉生活想像館

わくわくホール

◆問い合わせ先 中山温泉

☎0858-49-3330

\*共催：ええがな大山実行委員会・

大山町

## 自衛官候補生

### (陸・海・空) 募集

平成29年度自衛官採用試験が行われます。

◆年齢 平成30年4月1日現在

18歳以上27歳未満の男の方

◆受付期間 年間通じて受付

◆試験日 11月17日(金)

◆問い合わせ先

役場総務課

☎0859-54-5201

自衛隊米子地域事務所

☎0859-33-2440

## 不審電話が多発!

近年、消防職員と偽って防災グッズの資料配布等を理由に個人情報聞き出すとする不審電話が多発していますのでご注意ください!

不審な電話等が

ありましたら、最

寄りの消防署まで

連絡してください。





# 伯耆国「大山開山」年祭



▲鳥取銀行名和支店



▲山陰合同銀行 名和支店



▲山陰合同銀行 大山代理店

大山開山1300年祭を応援します!!

Vol.1

記念ポロシャツで、開山1300年祭をPR・応援してください。企業・団体・グループを写真で紹介しします。

また、このコーナーに登場してくださる企業や団体の皆さんを募集中です。

◆問い合わせ先 企画情報課

☎0859-54-5202

〔町内取扱店〕

エム・マート、トガマエヤ、道の駅大山恵みの里、おしゃれハウスタみや、当別当商店、玉知店

## 鳥取県最低賃金が改正

時間額：738円  
発効日：平成29年10月6日

詳しくは、鳥取労働局労働基準部賃金室（☎0857-29-1705）または最寄りの労働基準監督署へお尋ねください。

## 編集後記



天候に恵まれた今年の「とっとりバーガーフェスタ」。両日とも人、人で大にぎわいでした。私は榎原駐車場からシャトルバスで会場に向かったのですが、バスの車内では「大山がきれいだね〜」の声がたくさん聞こえました。皆さん、お目当てのバーガーは食えることができましたでしょうか。

表紙の写真はバーガー会場で声をかけ、撮らせていただいた中の一枚です。恥ずかしいからと大人の方には断られることが多いなか、「毎年、楽しみにして来ていますよ」と、素敵な笑顔を見せてくださいますね。おいしい笑顔っていいですね。

(ひろ)



大山町広報11月号 No.171

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

\* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち（10月1日現在）

○人口：16,585人(-24)

男：7,974人(-17)

女：8,611人(-7)

○世帯数：5,714世帯(-1)

納期限 11月30日木  
国民健康保険税（6期）  
今月の税・保険料

※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インクを使用しております

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しております